

4 水系別施設能力

本市の水源地は、大きく今川水系、紫川水系、遠賀川水系、山国川水系に分けることができる。水系別の水利権は、遠賀川65.5%、紫川15.7%、今川12.1%、山国川6.7%となっている。

主な浄水場の供給能力は、遠賀川水系の穴生浄水場が全体の39.0% (1日30万 m^3)を占め、次いで今川、紫川及び山国川水系の井手浦浄水場が33.2% (1日25万5,200 m^3)、遠賀川水系である本城浄水場が18.3% (1日14万1,000 m^3)となっている。



力丸貯水池 (昭和40年完成)



畑貯水池 (昭和30年完成)



ます淵貯水池 (昭和48年完成)



油木貯水池 (昭和46年完成)

